

新潟国際情報大学 2025 年度調査実施 卒業生キャリアアンケート

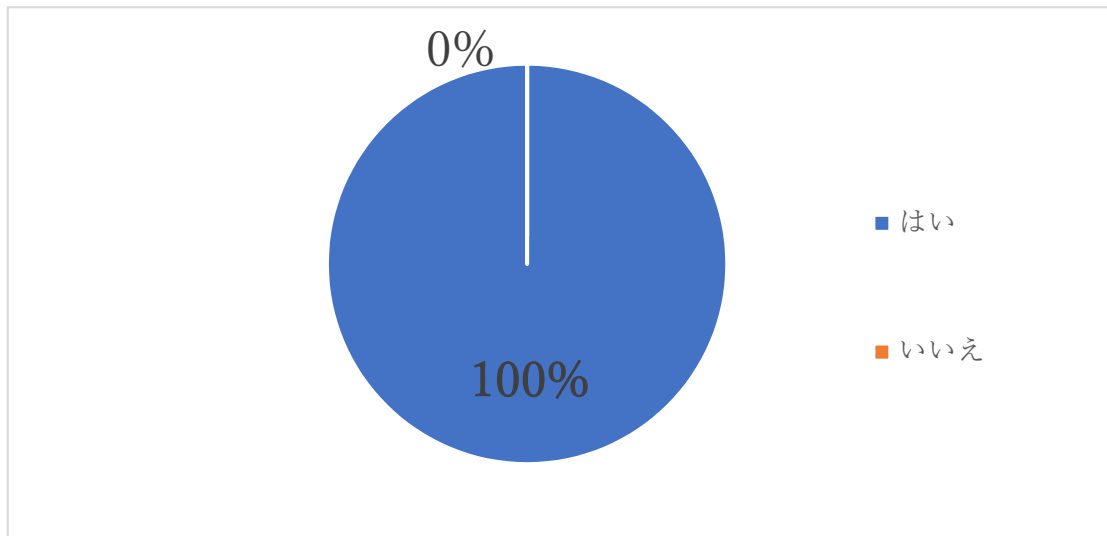
■回 答 期 間：2025 年 7 月 31 日(水)～8 月 25 日(月)

■アンケート対象者：298 名(2023 年度卒業生)

■アンケート回答数：21 名

■回 答 率：7.0%

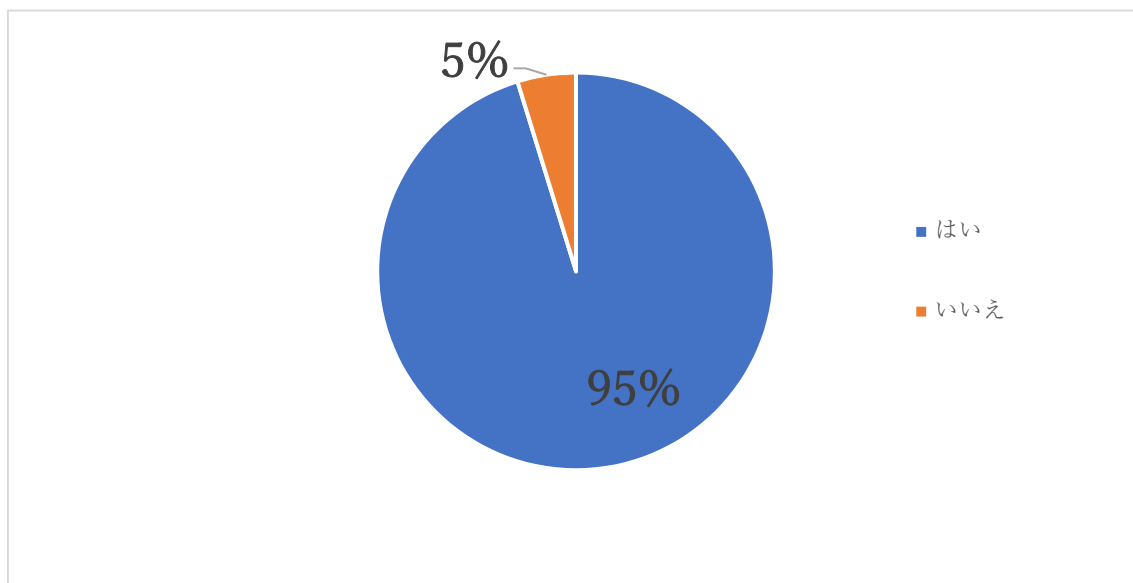
問1. 個人情報の提供に同意される場合のみ、回答をお願いいたします。



問2. 氏名をフルネームで入力してください。

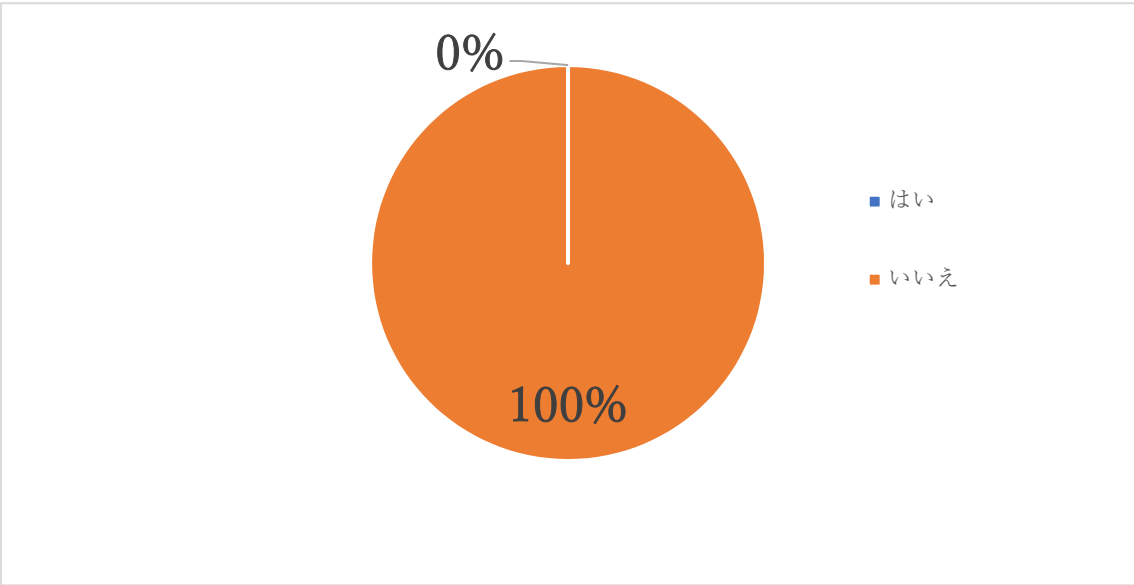
個人情報のため、省略

問3. 現在、仕事をしていますか。



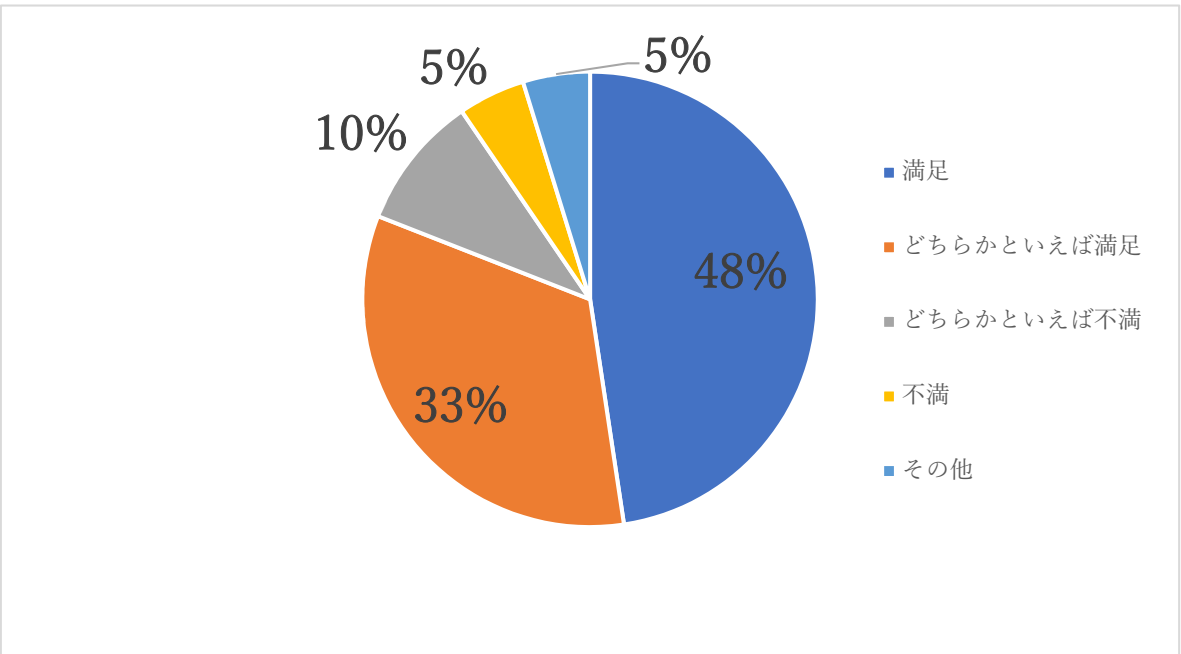
問4. 現在の勤務先について入力してください。
個人情報のため、省略

問5. 現在、進学していますか。

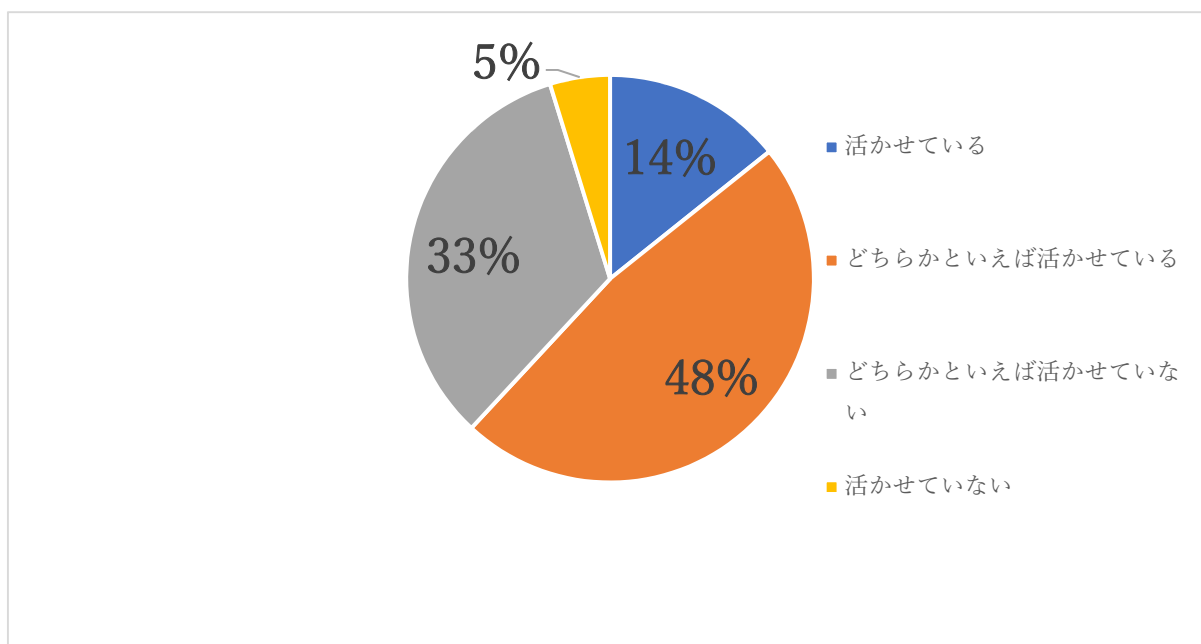


問6. 現在の進学先について入力してください。
該当者なし

問7. 就職先若しくは進学先に満足していますか。



問8. 現在、在学時の学修は活かしていますか。



問9. 在学時の学修は「活かしている」、「どちらかといえば活かしている」と回答の場合、具体的な科目名や活用内容とその理由を入力してください。

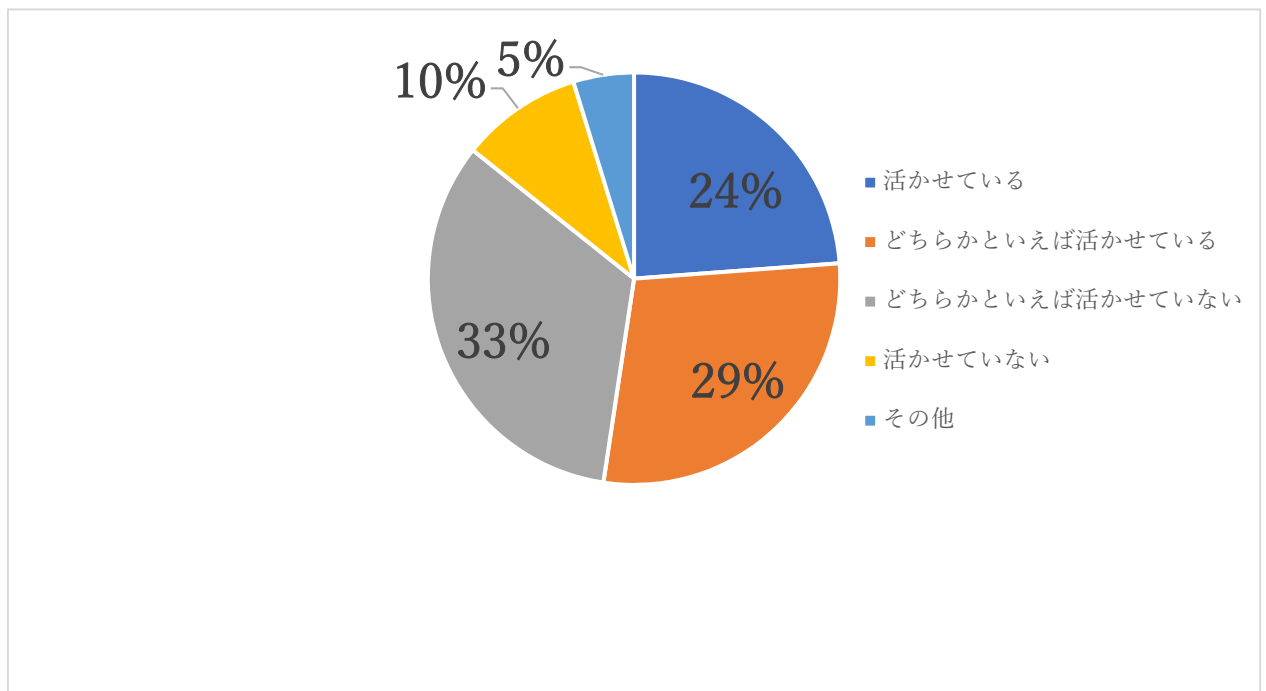
- ・韓国に行ってロケをしたり、通訳等で言語学習が役立っているため
- ・大学生活でのPC使用するすべての科目:在学中に覚えたショートカットキーやタイピングのコツをつかんだことで、業務が早く終わる。
- ・パワーポイント作成
- ・レポート作成での文章作成能力
- ・情報処理演習:C 言語演習を通じて得た知識が、業務での内部設計資料の作成に生かされている。
- ・体調不良により、今はお仕事ができない状態ですが、働けていた頃は大学時代に力を入れていた英語を特に活かすことができました。具体的には、英語を母語とする方への接客を英語でできたり、時には英語での電話対応を任せていただいたこともありました。今はお仕事ができていないので、どちらかといえば活かしている、とお答えしましたが、お仕事を続けられている状態であれば確実に活かしている、と回答したと思います。今は療養に励みつつ、新たな目標に向けて努力したいと思っています。
- ・Excel、国際学部必修の情報処理演習?が役立っている
- ・科目は特にないが、office365 の使い方等が役立っている
- ・情報システム開発の演習(小林満男先生の授業):実践的に学んだ要件定義の知識が、お客様のニーズを分析する時に役立っている。
- ・経営系

- Excel、Word などの基本操作
マーケティング(チラシ作成、折り込み範囲の検討など)
- システム学科の講義内容がプログラミング業務を行ううえでの、最低限の知識として活かされている。

問 10. 在学時の学修は「どちらからといえば活かせていない」、「活かせていない」と回答の場合、差し支えなければその理由を入力してください。

- 特に英語を使うことがないから。
 - 学んでいた学問と関係のないところに就職したため
 - 営業職なので未体験の方が多いため。
- ワード、エクセル等は使う機会があるので、そこは活かせています。
- 韓国語を履修していたが、金融機関では使わないから。
 - 習ってないことばかり
 - 学修した分野を活用する機会があまりない業種のため
 - 分野が異なるから

問 11. 現在、在学時のキャリア支援は活かせていますか。



問 12. 在学時のキャリア支援は「活かしている」、「どちらかといえば活かしている」と回答の場合、
具体的な内容とその理由入力してください。

- ・親身に相談に乗っていただいたため
- ・面接対策が効果的でした
- ・内定者アンケート:希望企業の先輩方の面接内容を参考に面接練習をしていただいたこと。
- ・就職ガイダンス:自己分析を進めたことで、書類選考や面接で自己PRを伝えることができた。
- ・先輩方の意見や、キャリア支援課の先生方の意見を聞くことができたため。
- ・面接練習で、自分のアピールの仕方が身についた
面接対策の冊子が転職の時も役立った
- ・面接対策セミナー:他の参加者の質問に対する答え方や練習量が知れるので、参考になった
- ・ES 指導、添削:添削だけではなく、方向性も学べた。
- ・面接対策で実践的な力が身についた
- ・キャリア支援課の方が、親身になって就職活動のサポートをしてくださった記憶があります。

問 13. 在学時のキャリア支援は「どちらからといえば活かしていない」、「活かしていない」と回答
の場合、差し支えなければその理由を入力してください。

- ・新卒で入社した会社をやめ、全く違う仕事をしているから。
- ・在学時に特にキャリア支援にお世話になっていないから。
- ・わからない
- ・あまり使わなかったの。
- ・あんまり使っていない
- ・就活の際は、面接対策などが充実しており、たくさん活かせることがあるなと感じます。しかし実際に就職先で働きはじめると、各会社の説明会でお聞きした職場環境(人間関係等も含め)と、実際の様子はかなり異なっていた印象です。これは各職場によって、あるいは本人の感受性によって意見が変わることと思います。私の場合は、説明会やインターンシップで得た情報に希望を持ち、特に疑いの目も向けず、就職を決めてしまい、いざ働き始めてみると、実際にはとても働きづらく、3ヶ月ほどで精神的な不調に陥りました。とても悲しいことですが、説明会でお話しされることは、ほんの一部の良く見える部分だけ、インターンシップでもよく見える部分だけ、伝えられているかもしれないので、鵜呑みにしてはいけないと感じました。全ての企業さん、卒業生にご協力いただけるわけではないことは承知しておりますが、就職してから1.2年程度の、学生と年が近い先輩方とリアルに話せる場(説明会というよりも座談会のようなもの)があると、理想と現実のギャップを少しでも縮められるのではないかと、思います。

問 14. 在学生に伝えたいこと(就学・就業の心構えなど)がありましたら入力してください。

- ・妥協しないこと
- ・働き始めると、疲れていてもすぐには休めません。なので、良い寝具を買って疲れをためないようにしてください。わからないことはすぐに相談してください。相談しても、いい加減な返事しか帰ってこない職場はきっと良くない職場なので、転職をおすすめします。
- ・自分は就職に対して休みを重視して就職しました。しかし、就職してから思ったのは働く時間は人生の大半を使うということです。自分がやって楽しいと思うこと、やりたいことを重視して選んでみると、いい社会人生活になるかもしれません。
- ・すぐやめないこと。
- ・資格とりな一
- ・夢を持って社会に出ることはとても素晴らしいことです。しかし、説明会やインターンシップで見たキラキラしたものが 100%だと考えない方が良くかもしれません。私はそう考えてしまい、理想と現実のギャップの大きさにショックを受けてしまい、しばらく夢や将来など、何も考えられない状態になってしまいました。もし、実際に働き始めてみて、少しでも違和感を感じたら、信頼できる上司や先輩がいらっしゃればその方に、難しければ学生時代にお世話になった先生方や先輩にすぐ相談することをおすすめします。素直な意見や悩みを打ち明けることは難しいことで、もしかしたらこんなこと言っているのか？と疑問に思うこともあるかもしれませんが、決して悪いことではありません。誠実にお仕事に向き合うことは非常に大切ですが、それと同じくらい我慢のしすぎに気をつけることも大切です。これから社会に出る皆さまには、どうか自分のことを大切に、できないことがあっても決して責めずに、健康的な社会人生活を送ってほしいです。
- ・今苦勞するか、就職後に苦勞するか
- ・就活が年々前倒しになり周りが早くから就活を進めると焦ることもあると思いますが、自分の就活を計画的に考えて進めれば大丈夫だと思います。
- ・何でも頼れるうちに頼っておいた方が良いです。